

令和5年度
(2023)

徳島大学大学院薬学研究科
博士前期課程

一般選抜, 社会人・外国人留学生特別選抜
学生募集要項

令和4年5月

徳島大学大学院薬学研究科

徳島市庄町1丁目78番地の1

郵便番号 770-8505

電話 088-633-7247

目 次

大学院薬学研究科博士前期課程創薬科学専攻アドミッション・ポリシー

博士前期課程 一般選抜（第1次・第2次）募集要項

1 募集分野及び募集人員について	1
2 出願資格について	1
3 個別の出願資格の認定について	2
4 出願期間・受付場所について	2
5 出願時提出書類について	3
6 選抜方法について	3
7 障がいのある入学志願者について	4
8 合格者発表について	4
9 入学に必要な経費について	4
10 個人情報の取扱いについて	4
11 その他	4

博士前期課程 社会人・外国人留学生特別選抜募集要項

博士前期課程 社会人特別選抜募集要項

1 趣旨	5
2 募集分野及び募集人員について	5
3 出願資格について	5
4 個別の出願資格の認定について	6

博士前期課程 外国人留学生特別選抜募集要項

1 募集分野及び募集人員について	7
2 出願資格について	7
3 個別の出願資格の認定について	8
4 徳島大学留学生ポータルについて	8

社会人・外国人留学生特別選抜 共通事項

1 出願時提出書類について	9
2 出願期間・受付場所について	9
3 選抜方法について	9
4 障がいのある入学志願者について	10
5 合格者発表について	10
6 入学に必要な経費について	10
7 個人情報の取扱いについて	10
8 その他	10

徳島大学大学院薬学研究科概要

分野の研究概要	11
授業科目及び単位数等	16

出願時提出書類

大学院薬学研究科博士前期課程創薬科学専攻

アドミッション・ポリシー

創薬科学専攻では、生命科学に根ざした創薬・製薬に関心を持ち、専攻分野に関する未知の課題に対し自ら研究計画を立案でき、主体的に課題に取り組むことで、問題解決能力・学際的な研究推進能力を備えた国際的に通用する研究者および薬学教育者の育成をめざしています。

●求める人物像

(知識・技能, 関心・意欲)

創薬・製薬研究を学ぶために必要な、薬学の広範な知識・技能を有する人

創薬・製薬研究に関わる広範な領域に強い関心とそれらの学びに対する意欲があり、自ら未踏分野を開拓しようとする姿勢・態度を有する人

(思考力・判断力・表現力等の能力)

創薬・製薬研究の専門家として、修得した知識・教養を基盤に思考を深化、展開し、科学的根拠に基づいて未知の課題に対して適切な解法を見いだせる素養を有する人

自分が伝えたいことを適切かつ簡潔に、相手の視点に立って表現できる人

(主体性を持って様々な人々と協働して学ぶ態度)

創薬・製薬研究の専門家として、他分野の人と協働でき、活躍できる素養を有する人

●入学者選抜の基本方針

一般選抜

出願書類により知識・技能, 関心・意欲, 態度を評価します。個別学力検査では、生命科学分野に関する設問に筆答させることで、思考力・判断力・表現力を評価します。これらの結果を総合して判定します。

社会人特別選抜

出願書類により知識・技能, 関心・意欲, 態度を評価します。個別学力検査では、生命科学分野に関する設問に筆答させることで、思考力・判断力・表現力を評価します。これらの結果を総合して判定します。

外国人留学生特別選抜

出願書類により知識・技能, 関心・意欲, 態度を評価します。個別学力検査では、生命科学分野に関する設問に筆答させることで、思考力・判断力・表現力を評価します。さらに志望する研究室分野の研究概要に対する知識と見識を筆答させ、これらの結果を総合して評価します。

博士前期課程

一般選拔（第1次・第2次）募集要項

博士前期課程 一般選抜（第1次・第2次）募集要項

1 募集分野及び募集人員について

専攻	募集分野	募集人員	
創薬科学専攻	分析科学分野，分子創薬化学分野，機能分子合成薬学分野，薬品製造化学分野，創薬理論化学分野，生薬学分野，有機合成薬学分野，生物有機化学分野，薬物治療学分野，医薬品情報学分野，薬物動態制御学分野，神経病態解析学分野，生命薬理学分野，医薬品機能生化学分野，医薬品病態生化学分野，衛生薬学分野，臨床薬学実務教育学分野，総合薬学研究推進学分野，臨床病態学分野，生物薬品化学分野	一般選抜 (第1次)	30名
		一般選抜 (第2次)	5名

[注意] 1. 出願前に志望する分野の担当教員と必ず連絡を取ってください。第1志望分野については、事前相談実施月日を記入してください。

(分野の研究概要 11～15頁参照)

2. 合格後の分野配属において志望者多数の分野の場合、試験成績順に該当分野の受け入可能人数まで配属します。第2、第3志望の分野への配属になることがあります。

2 出願資格について

入学を志願することができる者は、次の各号の一に該当する者

- (1) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第83条第1項に定める大学を卒業した者又は令和5年3月31日までに卒業する見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者又は令和5年3月31日までに授与される見込みの者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者又は令和5年3月31日までに修了する見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者又は令和5年3月31日までに修了する見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者又は令和5年3月31日までに修了する見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者又は令和5年3月31日までに授与される見込みの者
- (7) 文部科学大臣が指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (8) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は修了見込みの者
- (9) 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、本研究科におい

- て、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- (10) 本研究科において、個別の入学資格審査により、出願資格第1号に規定する者と同等以上の学力があると認めた者で、令和5年4月1日現在で22歳に達している者
- 注) 出願資格(9), (10)により出願しようとする者は、事前審査を必要とするので、次項を参照してください。

3 個別の出願資格の認定について

- (1) 出願資格(9)で、大学に3年以上在学した者で出願資格の認定を受けようとする者は、以下の書類を提出してください。
- ① 入学試験出願資格認定審査調書（所定の用紙）
 - ② 在学証明書
 - ③ 在籍大学の学業成績証明書（厳封したもの）
 - ④ 在籍の大学学部・学科の履修の手引、授業概要
 - ⑤ 在籍大学の受験許可書（様式任意）
- (2) 出願資格(9)で、外国において学校教育における15年の課程を修了した者で出願資格の認定を受けようとする者は、以下の書類を提出してください。
- ① 入学試験出願資格認定審査調書（所定の用紙）
 - ② 最終出身大学の修了証明書
 - ③ 最終出身大学の学業成績証明書（厳封したもの）
 - ④ 推薦書（最終出身大学の指導教員等が記載し厳封したもの。様式任意）
- (3) 出願資格(10)により出願しようとする者は、以下の書類を提出してください。
- ① 入学試験出願資格認定審査調書（所定の用紙）
 - ② 最終出身学校の学業成績証明書（厳封したもの）
 - ③ 最終出身学校の卒業証明書
 - ④ 大学を卒業したと同等以上の学力があることを証明できる書類（実務経験、研究業績のリスト、研究論文など（様式任意））

(4) 提出期間及び提出先

提出期間 【第1次】令和4(2022)年5月16日(月)～令和4(2022)年5月18日(水)17時まで(必着)
【第2次】令和4(2022)年9月12日(月)～令和4(2022)年9月14日(水)17時まで(必着)
※郵送する場合は「書留」としてしてください。

提出先 〒770-8505 徳島市庄町1丁目78番地の1
徳島大学蔵本事務部薬学部事務課学務係
TEL (088) 633-7247

4 出願期間・受付場所について

- (1) 出願期間 【第1次】令和4(2022)年6月20日(月)～令和4(2022)年6月24日(金)17時まで(必着)
【第2次】令和4(2022)年10月17日(月)～令和4(2022)年10月21日(金)17時まで(必着)
※入学志願者は、出願時提出書類をそろえ、出願期間内に郵送又は持参してください。
※郵送する場合は「書留」とし、「薬学研究科博士前期課程入学試験願書在中」と朱書してください。
- (2) 受付場所 〒770-8505 徳島市庄町1丁目78番地の1
徳島大学蔵本事務部薬学部事務課学務係
TEL (088) 633-7247

5 出願時提出書類について

入 学 願 書	所定の用紙に必要事項を記入したもの
成 績 証 明 書	在学（学部）長が作成し、厳封したもの ただし、本学薬学部卒業（見込）者は不要
卒業（見込）証明書	本学薬学部卒業（見込）者は不要
受 験 票	所定の用紙に必要事項を記入し、出願前3ヶ月以内に単身撮影した写真（上半身、脱帽、正面向）を貼ってください。
検 定 料	30,000円 所定の用紙を使用して最寄りのゆうちょ銀行又は郵便局の窓口から払込んでください。検定料を払込んだ後、受領した「検定料払込証明書（出願用）」を「検定料払込証明書」（本学所定の様式）に貼付して提出してください。
受 験 許 可 書	他大学大学院に在学中の者、官公庁、会社等に在職中の者は、所属長の受験許可証を添付してください。
返 信 用 封 筒	郵送で出願書類を提出する者は、速達に必要な切手を貼った自己あて（住所・氏名表記）の長形3号封筒（23.5cm × 12cm）を同封してください。（受験票送付用）
あ て 名 票	所定の用紙に郵便番号、住所、氏名を明記してください。

（注）既納の検定料は、いかなる理由があっても返納できません。

6 選抜方法について

- (1) 入学者の選抜は、学力検査及び在学（学部）長が作成した成績証明書等を総合して判定します。
- (2) 試験日時等

試験区分	試 験 日	時 間	試験科目等	
一般(1次)	令和4(2022)年 7月9日(土)	9:00～10:00	英 語	英和辞書貸与
		10:30～12:00	専門科目	薬学基礎（※）から出題し、択一式により解答する。
一般(2次)	令和4(2022)年 11月12日(土)	9:00～10:00	英 語	英和辞書貸与
		10:30～12:00	専門科目	薬学基礎（※）から出題し、択一式により解答する。

（※）薬学教育モデル・コアカリキュラム平成25年度改訂版の「C：薬学基礎 C1～C8」（薬学共用試験C B Tの出題範囲のうち、物理系薬学、化学系薬学、及び生物系薬学）に関する内容から出題（全問必答）します。

- (3) 試験場所 徳島大学薬学部（徳島市庄町1丁目78番地の1）

7 障がいのある入学志願者について

薬学研究科に入学を志願する者で、障がいのある者は、受験上及び修学上配慮の方法を検討する必要がありますので、事前に徳島大学蔵本事務部薬学部事務課学務係まで申し出てください。

(志願者は、出願前に志望する分野の担当教員と連絡をとるときには、障がいのあることについても相談してください。)

8 合格者発表について

以下の日時に薬学部玄関に掲示するとともに、合格者には本人あて郵送で通知します。

なお、電話、メール等による合否についての照会には応じられません。

【第1次】令和4(2022)年8月4日(休) 9時

【第2次】令和4(2022)年12月15日(休) 9時

(注) 合格者情報は、本学薬学部ホームページ [入試案内] に掲載します。ただし、ホームページの内容と学部に掲示する合格者が異なる場合は、掲示による合格者発表を正しいものとします。

9 入学に必要な経費について

(1) 入学料 282,000円

(2) 諸経費 約47,000円(学生教育研究災害傷害保険料等)

※参考：授業料(前期分)267,900円(年間535,800円)

(3) その他注意事項

- ・入学料及び授業料は現行の金額であり、改定されれば改定後の金額が適用されます。
- ・授業料は希望により前期又は年額を納入することができます。
- ・在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

10 個人情報の取扱いについて

出願書類等に記載された個人情報(氏名、生年月日、その他個人情報)は、入学者の選抜、合格通知及び入学手続等の入試業務に利用します。

また、合格者の入学後の教務関係(学籍、修学指導等)、学生支援関係(健康管理、奨学金援助等)、授業料等に関する業務、個人を特定しない統計資料等作成を行う目的をもって本学が管理します。

11 その他

(1) 入学願書受付後は、提出した書類の変更及び検定料の払い戻しはできません。

(2) 入学願書等を郵便で請求するときは、「薬学研究科博士前期課程学生募集要項請求」と朱書のうえ、郵送に必要な切手を貼った自己あて(住所・氏名表記)の角形2号封筒(33.2cm×24.0cm)を同封のうえ、請求してください。

(3) 出願書類等に質問があれば、郵送に必要な切手を貼った自己あて(住所・氏名表記)の返信用封筒(定形封筒)を同封のうえ、徳島大学蔵本事務部薬学部事務課学務係へ照会してください。

その際、電話番号も明記してください。

(4) 受験者本人からの開示請求に基づき、本人の入学試験の個人成績等を開示します。

博士前期課程 社会人・外国人留学生

特別選抜募集要項

博士前期課程 社会人特別選抜募集要項

1 趣 旨

社会情勢及び学問領域の発展に伴う変化から、徳島大学大学院薬学研究科が社会人薬剤師及び企業人の再教育の場としての役割を果たすために、社会人に対して教育・研究活動の機会を提供し、指導的な人材を育成することを目的とします。このため、大学院特論、講義の開講や各分野等演習、各分野等での修士論文研究は、夜間の時間帯や集中的に行うなどフレキシブルな方式に従って実施します。

2 募集分野及び募集人員について

専 攻	募集分野	募集人員	
創薬科学専攻	分析科学分野，分子創薬化学分野，機能分子合成薬学分野，薬品製造化学分野，創薬理論化学分野，生薬学分野，有機合成薬学分野，生物有機化学分野，薬物治療学分野，医薬品情報学分野，薬物動態制御学分野，神経病態解析学分野，生命薬理学分野，医薬品機能生化学分野，医薬品病態生化学分野，衛生薬学分野，臨床薬学実務教育学分野，総合薬学研究推進学分野，臨床病態学分野，生物薬品化学分野	社会人特別選抜	若干名

[注意] 1. 出願前に志望する分野の担当教員と必ず連絡を取ってください。第1志望分野については、事前相談実施月日を記入してください。

(分野の研究概要 11～15頁参照)

2. 合格後の分野配属において志望者多数（一般選抜合格者含む）の分野の場合、試験成績順に該当分野の受け入可能人数まで配属します。第1, 第2, 第3志望以外の分野への配属になることがあります。

3 出願資格について

入学を志願することができる者は、次の各号の一に該当する者

- (1) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第83条第1項に定める大学を卒業した者又は令和5年3月31日までに卒業する見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者又は令和5年3月31日までに授与される見込みの者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者又は令和5年3月31日までに修了する見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者又は令和5年3月31日までに修了する見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者又は令和5年3月31日までに修了する見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了

することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者又は令和5年3月31日までに授与される見込みの者

- (7) 文部科学大臣が指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (8) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は修了見込みの者
- (9) 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、本研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- (10) 本研究科において、個別の入学資格審査により、出願資格第1号に規定する者と同等以上の学力があると認めた者で、令和5年4月1日現在で22歳に達している者

注) 出願資格(9)、(10)により出願しようとする者は、事前審査を必要とするので、次項を参照してください。

4 個別の出願資格の認定について

- (1) 出願資格(9)で、大学に3年以上在学した者で出願資格の認定を受けようとする者は、以下の書類を提出してください。

- ① 入学試験出願資格認定審査調書（所定の用紙）
- ② 在学証明書
- ③ 在籍大学の学業成績証明書（厳封したもの）
- ④ 在籍の大学学部・学科の履修の手引、授業概要
- ⑤ 在籍大学の受験許可書（様式任意）

- (2) 出願資格(9)で、外国において学校教育における15年の課程を修了した者で出願資格の認定を受けようとする者は、以下の書類を提出してください。

- ① 入学試験出願資格認定審査調書（所定の用紙）
- ② 最終出身大学の修了証明書
- ③ 最終出身大学の学業成績証明書（厳封したもの）
- ④ 推薦書（最終出身大学の指導教員等が記載し厳封したもの。様式任意）

- (3) 出願資格(10)により出願しようとする者は、以下の書類を提出してください。

- ① 入学試験出願資格認定審査調書（所定の用紙）
- ② 最終出身学校の学業成績証明書（厳封したもの）
- ③ 最終出身学校の卒業証明書
- ④ 大学を卒業したと同等以上の学力があることを証明できる書類（実務経験、研究業績のリスト、研究論文など（様式任意））

- (4) 提出期間及び提出先

提出期間 令和4(2022)年11月14日(月)～令和4(2022)年11月16日(水)17時まで（必着）

※郵送する場合は「書留」としてください。

提出先 〒770-8505 徳島市庄町1丁目78番地の1

徳島大学蔵本事務部薬学部事務課学務係

TEL (088) 633-7247

博士前期課程 外国人留学生特別選抜募集要項

1 募集分野及び募集人員について

専攻	募集分野	募集人員	
創薬科学専攻	分析科学分野, 分子創薬化学分野, 機能分子合成薬学分野, 薬品製造化学分野, 創薬理論化学分野, 生薬学分野, 有機合成薬学分野, 生物有機化学分野, 薬物治療学分野, 医薬品情報学分野, 薬物動態制御学分野, 神経病態解析学分野, 生命薬理学分野, 医薬品機能生化学分野, 医薬品病態生化学分野, 衛生薬学分野, 臨床薬学実務教育学分野, 総合薬学研究推進学分野, 臨床病態学分野, 生物薬品化学分野	外国人留学生 特別選抜	若干名

[注意] 1. 出願前に志望する分野の担当教員と必ず連絡を取ってください。第1志望分野については、事前相談実施月日を記入してください。

(分野の研究概要 11～15頁参照)

2. 合格後の分野配属において志望者多数の分野の場合、試験成績順に該当分野の受け入可能人数まで配属します。第2, 第3志望の分野への配属になることがあります。

2 出願資格について

外国人留学生特別選抜に出願することができる者は、日本の国籍を有しない者で、出入国管理及び難民認定法に規定する「留学」の在留資格を有する者、又は大学院入学後に在留資格を「留学」に変更可能な者で、日本語が理解できる、次の各号の一に該当する者とします。

- (1) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第83条第1項に定める大学を卒業した者又は令和5年3月31日までに卒業する見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者又は令和5年3月31日までに授与される見込みの者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者又は令和5年3月31日までに修了する見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者又は令和5年3月31日までに修了する見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者又は令和5年3月31日までに修了する見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者又は令和5年3月31日までに授与される見込みの者
- (7) 文部科学大臣が指定した者(昭和28年文部省告示第5号)
- (8) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は修了見込みの者

- (9) 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、本研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- (10) 本研究科において、個別の入学資格審査により、出願資格第1号に規定する者と同等以上の学力があると認めた者で、令和5年4月1日現在で22歳に達している者
- 注) 出願資格(9)、(10)により出願しようとする者は、事前審査を必要とするので、次項を参照してください。

3 個別の出願資格の認定について

- (1) 出願資格(9)で、大学に3年以上在学した者で出願資格の認定を受けようとする者は、以下の書類を提出してください。
- ① 入学試験出願資格認定審査調書（所定の用紙）
 - ② 在学証明書
 - ③ 在籍大学の学業成績証明書（厳封したもの）
 - ④ 在籍の大学学部・学科の履修の手引、授業概要
 - ⑤ 在籍大学の受験許可書（様式任意）
- (2) 出願資格(9)で、外国において学校教育における15年の課程を修了した者で出願資格の認定を受けようとする者は、以下の書類を提出してください。
- ① 入学試験出願資格認定審査調書（所定の用紙）
 - ② 最終出身大学の修了証明書
 - ③ 最終出身大学の学業成績証明書（厳封したもの）
 - ④ 推薦書（最終出身大学の指導教員等が記載し厳封したもの。様式任意）
- (3) 出願資格(10)により出願しようとする者は、以下の書類を提出してください。
- ① 入学試験出願資格認定審査調書（所定の用紙）
 - ② 最終出身学校の学業成績証明書（厳封したもの）
 - ③ 最終出身学校の卒業証明書
 - ④ 大学を卒業したと同等以上の学力があることを証明できる書類（実務経験、研究業績のリスト、研究論文など（様式任意））
- (4) 提出期間及び提出先
- 提出期間 令和4(2022)年11月14日(月)～令和4(2022)年11月16日(水)17時まで（必着）
※郵送する場合は「書留」としてください。
- 提出先 〒770-8505 徳島市庄町1丁目78番地の1
徳島大学蔵本事務部薬学部事務課学務係
TEL (088) 633-7247

4 徳島大学留学生ポータルについて

徳島大学ホームページに、外国に住んでいて徳島大学へ留学を希望している方のために開設した「徳島大学留学生ポータル」サイトがありますので、お知らせします。

学部・大学院の概要、教員・研究者紹介、入学までの手続き、各種奨学金、留学生宿舎、就職・進路などを説明しています。

このサイトにより、徳島大学を知るための参考としてください。

徳島大学留学生ポータル (<http://www.tokushima-u.ac.jp/isc/admission/>) → 大学院への留学

9 頁の社会人・外国人留学生特別選抜 共通事項へ続く

社会人・外国人留学生特別選抜 共通事項

1 出願時提出書類について

入 学 願 書	所定の用紙に必要事項を記入してください。
成 績 証 明 書	在学又は出身大学長が作成し、厳封した成績証明書。 ただし、本学部卒業（見込）者は不要。
卒業（見込）証明書	本学部卒業（見込）者は不要。
受 験 票	所定の用紙に必要事項を記入し、出願前3か月以内に単身撮影した写真（上半身、脱帽、正面向）を貼ってください。
検 定 料	30,000円（日本政府（文部科学省）国費外国人留学生は不要です。） 所定の用紙を使用して最寄りのゆうちょ銀行又は郵便局の窓口から払い込んでください。検定料を払い込んだ後、受領した「検定料払込証明書（出願用）」を「検定料払込証明書」（本学所定の様式）に貼って提出してください。 なお、海外在住の志願者については、クレジットカード（VISA, MasterCard, JCB, AMERICAN EXPRESS等）又は中国銀聯カードによる払込みが可能です。 海外からの出願方法等については「8頁4 徳島大学留学生ポータルについて」を参照してください。
受 験 許 可 書	病院、薬局、官公庁、会社等に在職中の者は、所属長の受験許可書を添付してください。（所定の用紙）
返 信 用 封 筒	郵送で出願書類を提出する者は、速達に必要な切手を貼った自己あて（住所氏名表記）の長形3号封筒（23.5cm×12cm）を同封してください。（受験票送付用）
住 民 票 の 写 し	本邦に在留する外国人は、住民票（在留資格が記載されたもの）の写しを添付してください。
あ て 名 票	所定の用紙に郵便番号、住所、氏名を明記してください。

（注）既納の検定料は、いかなる理由があっても返納できません。

2 出願期間・受付場所について

(1) 出願期間

令和5(2023)年1月4日(水)から令和5(2023)年1月6日(金)17時まで（必着）

※入学志願者は、上記提出書類をそろえ、出願期間内に郵送又は持参してください。

※郵送する場合は「書留」とし、「薬学研究科博士前期課程入学試験願書在中」と朱書してください。

(2) 受付場所 〒770-8505 徳島市庄町1丁目78番地の1

徳島大学蔵本事務部薬学部事務課学務係

Tel (088) 633 - 7247

3 選抜方法について

(1) 入学者の選抜は、学力検査及び出身大学（学部）長が作成した成績証明書等を総合して判定します。

(2) 試験日時等

試 験 日	時 間	試 験 科 目 等	
令和5(2023)年 1月21日(土)	9:00~10:00	英 語	英和辞書貸与
	10:30~11:30	専 門 科 目	小論文

(3) 試験場所 徳島大学薬学部（徳島市庄町1丁目78番地の1）

4 障がいのある入学志願者について

薬学研究科に入学を志願する者で、障がいのある者は、受験上及び修学上配慮の方法を検討する必要がありますので、事前に徳島大学蔵本事務部薬学部事務課学務係まで申し出てください。

なお、上記以外の者で、特別措置を必要とする者もあらかじめ申し出てください。

(志願者は、出願前に志望する分野の担当教員と連絡をとるときには、障がいのあることについても相談してください。)

5 合格者発表について

以下の日時に薬学部玄関に掲示するとともに、合格者には本人あて郵送で通知します。

なお、電話、メール等による可否についての照会には応じられません。

令和5(2023)年2月8日(水)9時

(注) 合格者情報は、本学薬学部ホームページ [入試案内] に掲載します。ただし、ホームページの内容と学部に掲示する合格者が異なる場合は、掲示による合格者発表を正しいものとします。

6 入学に必要な経費について

(1) 入学料 282,000円

(2) 諸経費 約47,000円(学生教育研究災害傷害保険料等)

(参考) 授業料 267,900円(前期分)(年間535,800円)

(3) その他注意事項

- ・入学料及び授業料は現行の金額であり、改定されれば改定後の金額が適用されます。
- ・授業料は、希望により前期分又は年額を納入することができます。
- ・在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

7 個人情報の取扱いについて

出願書類等に記載された個人情報(氏名、生年月日、その他個人情報)は、入学者選抜、合格通知及び入学手続等の入試業務に利用します。

また、合格者の入学後の教務関係(学籍、修学指導等)、学生支援関係(健康管理、奨学金援助等)、授業料等に関する業務、個人を特定しない統計資料等作成を行う目的をもって本学が管理します。

8 その他

(1) 入学願書受付後は、提出した書類の変更及び検定料の払い戻しはできません。

(2) 入学願書等を郵便で請求するときは、「薬学研究科博士前期課程学生募集要項請求」と朱書きのうえ、郵送に必要な切手を貼った自己あて(住所氏名表記)の角形2号封筒(33.2cm×24.0cm)を同封して請求してください。

(3) 出願書類等に質問があれば、郵送に必要な切手を貼った自己あて(住所氏名表記)の返信用封筒(定形封筒)を同封のうえ、徳島大学蔵本事務部薬学部事務課学務係へ照会してください。

その際、電話番号も明記してください。

(4) 受験者本人からの開示請求に基づき、本人の入学試験の個人成績等を開示します。

徳島大学大学院
薬学研究科概要

■ 分野の研究概要 (令和4年5月現在)

創薬科学専攻

分析科学分野 (教授 田中 秀治, 准教授 竹内 政樹)

h.tanaka@tokushima-u.ac.jp 088 - 633 - 7285

masaki.takeuchi@tokushima-u.ac.jp 088 - 633 - 7286

- 1) 流量変化を利用するフロー分析法 (振幅変調多重化フロー分析法, フィードバック制御フローレイシヨメトリー)
- 2) 画像撮影・測色法に基づくフロー分析法
- 3) オンライン濃縮装置の開発
- 4) 越境大気汚染物質モニタの開発
- 5) 水環境汚染物質測定装置の開発
- 6) フロー分析法の自動化のためのソフトウェア開発

分子創薬化学分野 (教授 佐野 茂樹, 助教 中尾 允泰)

ssano@tokushima-u.ac.jp 088 - 633 - 7273

mnakao@tokushima-u.ac.jp 088 - 633 - 7272

- 1) ヘテロ環化合物の分子構造特性を活用する機能性分子の創製
- 2) ヘテロ原子の特性を活用する高立体選択的反応の開発
- 3) ヘテロ環化合物合成を基盤とする医薬品素材の探索
- 4) ヘテロ原子の特性を活用する蛍光標識剤の創製

機能分子合成薬学分野 (教授 大高 章, 准教授 根本 尚夫, 助教 傳田 将也)

aotaka@tokushima-u.ac.jp 088 - 633 - 7283

nem@tokushima-u.ac.jp 088 - 633 - 7284

denda.masaya@tokushima-u.ac.jp 088 - 633 - 9534

- 1) 生体機能探索分子の設計と合成
- 2) 生体機能探索分子創製のための方法論の開発
- 3) ペプチド・タンパク質化学先導型ケミカルバイオロジーの開拓
- 4) 医薬品設計支援分子の開発
- 5) 超精密分子認識の研究

薬品製造化学分野 (教授 山田 健一, 講師 猪熊 翼)

yamak@tokushima-u.ac.jp 088 - 633 - 7281

tinokuma@tokushima-u.ac.jp 088 - 633 - 9532

- 1) 高反応性活性種の制御に基づく新規分子変換法の開拓
- 2) 活性種の特性を活かした高官能基選択的な変換反応の開拓
- 3) 不斉触媒の分子設計と触媒的不斉合成法の開拓
- 4) 生物活性評価を指向した非天然有機化合物の化学合成
- 5) 生体関連分子の新規精密有機合成法開発

創薬理論化学分野（教授 立川 正憲, 助教 稲垣 舞）

tachikaw@tokushima-u.ac.jp 088 - 633 - 7257

inagaki.m@tokushima-u.ac.jp 088 - 633 - 9527

- 1) 脳関門輸送機構に基づく難治性中枢疾患治療薬の分子設計
- 2) ヒト胎盤関門輸送機構の解明に基づく周産期疾患の治療法と妊娠期の薬物投与設計法の開発
- 3) マイクロ流体モデルに基づくヒト生体関門の再構築と疾患薬動力学研究への応用
- 4) 中・高分子脳関門突破機構の解明と人工細胞への挑戦
- 5) 薬物の細胞レベルでの時空間分布精密制御法の基盤構築

生薬学分野（准教授 田中 直伸）

ntanak@tokushima-u.ac.jp 088 - 633 - 7275

- 1) 新規天然物質の探索研究及びその生物活性に関する研究
- 2) 各種生物活性天然物質の化学的修飾と構造活性相関に関する研究
- 3) 地域特産品や未利用天然資源の有効利用に関する研究
- 4) 繁用重要生薬の化学的再検討
- 5) 民族薬物に関する調査とその医薬資源としての科学的評価に関する研究

有機合成薬学分野（教授 難波 康祐, 助教 佐藤 亮太）

namba@tokushima-u.ac.jp 088 - 633 - 7293

rsato@tokushima-u.ac.jp 088 - 633 - 9538

- 1) 複雑な微量生物活性天然物の全合成研究
- 2) アルカリ性不良土壌の緑地化研究と鉄イオン吸収メカニズムの解明研究
- 3) 作用機序機能解明ツールの開発
- 4) 新規触媒反応の開発

生物有機化学分野（教授 南川 典昭, 准教授 田良島 典子）

minakawa@tokushima-u.ac.jp 088 - 633 - 7288

noriko.tarashima@tokushima-u.ac.jp 088 - 633 - 9539

- 1) ヌクレオシド・ヌクレオチド・オリゴヌクレオチドの化学
- 2) 有機化学的・進化分子工学的的手法による機能性人工核酸の創製と核酸医薬への展開
- 3) ケミカルデバイスを用いた生体反応や機能の解明
- 4) 環状ヌクレオチド類を基盤とした医薬化学研究

創薬生命工学分野（教授 伊藤 孝司）

kitoh@tokushima-u.ac.jp 088 - 633 - 7290

- 1) 遺伝子疾患（遺伝性代謝異常症及びがん）の発症の分子機構及び分子治療学（組換え酵素補充療法・組換えアデノ随伴ウイルスを用いる遺伝子治療法）に関する研究開発
- 2) 糖鎖生物学（人工糖鎖改変技術）と幹細胞工学（iPS細胞、体性幹細胞等を対象）を基盤とした創薬研究

（連携講座）

薬物応答制御学分野（客員教授 大西 敬人）

薬物治療学分野（准教授 山崎 尚志）

nyamazaki@tokushima-u.ac.jp 088 - 633 - 9516

- 1) 脂肪酸代謝関連酵素の発現調節に関する研究
- 2) RNA 編集メカニズム解明とその制御法に関する研究
- 3) 改変 U1 snRNA 分子による遺伝子発現制御法の開発

医薬品情報学分野（教授 佐藤 陽一, 助教 山本 清威）

youichi.sato@tokushima-u.ac.jp 088 - 633 - 7253

k.yamamoto@tokushima-u.ac.jp 088 - 633 - 7266

- 1) 医薬品適正使用に向けた疫学的研究
- 2) ゲノム情報に基づいた個別化医療の実現に向けた研究
- 3) 男性不妊症原因遺伝子の同定と治療法の開発研究
- 4) 血管透過性制御機構の解明と疾患治療への応用に関する研究

薬物動態制御学分野（教授 石田 竜弘, 准教授 異島 優）

ishida@tokushima-u.ac.jp 088 - 633 - 7260

ishima.yuu@tokushima-u.ac.jp 088 - 633 - 7259

- 1) 生体機能に立脚した新規ドラッグ・デリバリー・システム（DDS）の開発
- 2) 多種多様なアルブミン受容体のアルブミン認識機構の解明
- 3) 生体に存在する超硫黄分子含有タンパク質の生物活性に関する研究
- 4) 独自の免疫技術を利用した抗体医薬品の創生に関する研究
- 5) 生体環境を整えることによる抗がん剤の治療効果増強に関する研究
- 6) イオン液体を用いた中分子・高分子薬物の経皮・経口吸収改善に関する研究
- 7) B細胞を標的としたがん・自己免疫疾患治療に関する研究

神経病態解析学分野（准教授 笠原 二郎）

awajiro@tokushima-u.ac.jp 088 - 633 - 7278

- 1) 神経変性疾患の分子生物学的病態解析と薬物療法
- 2) 脳梗塞（虚血性脳疾患）の病態解明と薬物療法
- 3) 細胞内シグナル伝達機構と中枢神経機能の関わり
- 4) 気分障害とその治療薬作用の分子機構および予防法の研究

生命薬理学分野（教授 藤野 裕道, 助教 福島 圭稜）

hfujino@tokushima-u.ac.jp 088 - 633 - 7263

keijo.fukushima@tokushima-u.ac.jp 088 - 633 - 9528

- 1) 薬物受容体の情報伝達調節機構に関する研究
- 2) ガンなどの病態へのプロスタノイド受容体の役割の解析
- 3) リガンドのバイアス性の生理的意義の解明
- 4) ビッグデータを用いた病態と受容体のシグナル解析

医薬品機能生化学分野（教授 土屋 浩一郎，助教 今西 正樹）

tsuchiya@tokushima-u.ac.jp 088 - 633 - 7250

imanishi@tokushima-u.ac.jp 088 - 633 - 7252

- 1) 生体内酸化ストレス評価法の開発と診断，治療への応用
- 2) 肥満，糖尿病を中心とした複合的代謝疾患の病態発症機構解明と新規治療薬開発
- 3) 硝酸塩，亜硝酸塩の生理的役割の解明
- 4) 服薬・調剤支援機器の開発研究
- 5) がん微小環境における低酸素応答シグナルの研究
- 6) がん患者における血管構成細胞由来がん悪性化制御機構の解明

医薬品病態生化学分野（教授 山崎 哲男，助教 片山 将一）

tyamazak@tokushima-u.ac.jp 088 - 633 - 7886

s-katayama@tokushima-u.ac.jp 088 - 633 - 7256

- 1) タンパク質凝集体難病の病態解明と治療法開発
- 2) 小胞体マニピュレーションの分子機序解明と治療応用
- 3) 小胞体マニピュレータードラッグの探索
- 4) 遺伝性神経変性疾患の病態解明と治療法開発

衛生薬学分野（教授 小暮 健太郎，助教 大園 瑞音）

kogure@tokushima-u.ac.jp 088 - 633 - 7248

ozono.m@tokushima-u.ac.jp 088 - 633 - 9515

- 1) 微弱電流による細胞生理の制御メカニズムの解明
- 2) ビタミンE誘導体を基盤とした安全な抗肥満薬の開発
- 3) 生活習慣病治療のための機能性ナノ粒子の開発

臨床薬学実務教育学分野（教授 阿部 真治，助教 佐藤 智恵美，助教 田中 朋子）

ashinji@tokushima-u.ac.jp 088 - 633 - 7562

sato.chiemi@tokushima-u.ac.jp 088 - 633 - 7562

tanaka.tomoko@tokushima-u.ac.jp 088 - 633 - 7562

- 1) 悪性腫瘍に対する新規抗体医薬の開発研究
- 2) システムティックレビューおよびメタ解析に基づく医薬品の有効性・安全性の評価研究
- 3) 社会ニーズに即した薬剤師養成の新規手法構築に関する教育研究

総合薬学研究推進学分野（准教授 植野 哲，准教授 大井 高）

sueno@tokushima-u.ac.jp 088 - 633 - 7268

takashiooi@tokushima-u.ac.jp 088 - 633 - 7289

- 1) 脂質-遺伝子/タンパク質超分子複合体を利用したデリバリーシステムの構築（植野）
- 2) 膜作用性薬物による脂質膜状態変化の可視化（植野）
- 3) 海洋生物からの医薬資源の単離，構造決定（大井）
- 4) 海洋環境化学（海洋生物のエコロジカルサイエンス）（大井）

臨床病態学分野（教授 井崎 ゆみ子）

予防医学及び疾病の早期発見早期治療に関する研究を行う。

- 1) ストレス，生活習慣に関連する疾患の予防と早期発見
- 2) 情報技術を用いた効率的健康管理方法の研究
- 3) 精神疾患の早期発見，早期対応に関する研究

生物薬品化学分野（教授 篠原 康雄，助教 伊藤 剛（先端酵素学研究所）

yshinoha@genome.tokushima-u.ac.jp 088 - 633 - 9145

itou.takeshi@tokushima-u.ac.jp 088 - 634 - 6422

- 1) 生体エネルギー産生機構と薬物の作用
- 2) 褐色脂肪細胞に特徴的なエネルギー代謝系の解析
- 3) ミトコンドリアのタンパク質の構造と機能

■ 授業科目及び単位数等

学生は、次表に定める単位を修得しなければならない。

創薬科学専攻博士前期課程

専攻名	単位数		
	必修科目	選択科目	計
創薬科学専攻	22 単位	8 単位以上	30 単位以上

選択科目の履修方法は、全専攻系共通カリキュラム科目又は各専攻系間の共通カリキュラム科目から2単位以上を修得し、かつ、専門科目から6単位以上を修得しなければならない。

区分	授業科目	単位数	
		必修	選択
全専攻系共通カリキュラム科目	生命倫理概論		2
	臨床心理学		2
	社会医学・疫学・医学統計概論		2
	英語論文作成法		2
	生命科学の研究手法		2
	医療系分野における知的財産学概論		2
	宇宙と栄養・医学概論		2
	生命科学コミュニケーション特論		2
各専攻系間の共通カリキュラム科目	臨床薬理学概論		2
	ゲノム創薬特論		2
	健康食品・漢方		2
専門科目	薬学英語特論	2	
	創薬科学特論	2	
	創薬分析・理論化学特論		2
	薬剤動態制御学特論		2
	創薬先端合成化学特論		2
	医薬品創製資源学特論		2
	創薬遺伝子生物学特論		2
	健康生命薬学特論		2
	医薬品安全性学特論		2
	薬科学演習1	3	
	専攻公開ゼミナール	1	
	薬科学特別研究	14	

備考 講義、演習は15時間、実習、実験実習は30時間をもって1単位とする。

出願時提出書類

令和5年度徳島大学大学院薬学研究科博士前期課程入学願書

(一般選抜・社会人・外国人留学生特別選抜)

いずれかを○で囲んでください。

徳島大学長 殿		令和 年 月 日	
貴学大学院薬学研究科博士前期課程に入学したいので お願いいたします。			
ふりがな 氏名 生年月日	昭和 平成	年 月 日生 (歳) 性別 男・女	受験番号 ※
出願資格	大学	昭和 平成 令和	年 月 大学 学部 学科 卒業 卒業見込
	その他		
本籍	(都道府県名のみ) (外国籍の者は国名)		
現住所	〒	Tel	
受信場所	〒	Tel メールアドレス	
志望分野名	第1志望	第2志望	第3志望
	事前相談実施月日		

〔記入上の注意〕

- ※欄は記入しないこと。
- 志望分野名欄には第3志望まで記入してください。第1志望分野については、事前相談実施月日を記入してください。
- 入学後の教育研究の円滑化を図るため志願者は、出願前に志望する分野の担当教員と連絡をとり、入学後の研究等について相談を必ず行ってください。
- 合格後の分野配属において志望者多数の分野の場合、試験成績順に当該分野の受入可能人数まで配属します。第1、第2、第3志望以外の分野への配属の可能性もあります。
- 入学願書提出後の志望分野等の変更は認めません。
- 「受信場所」は、入学決定までの通信を受ける場所を記入し、変更した場合は速やかに届け出てください。
- 裏面の履歴書は、できるだけ詳細に記入してください。
- 記入にあたっては、ペン又はボールペンを用い、本人が鮮明に楷書で記入してください。

履 歴 募 集 書

集 要 項 を 取 り 寄 せ て く だ さ い

学 歴	年 月	事 項
高等学校卒業から記入してください。なお、大学等での研究生等として在学歴がある場合は、その期間も記入してください。 (注)外国人留学生は、小学校入学から記入してください。	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
職 歴	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
資 格	年 月	
	年 月	
	年 月	
賞 罰	年 月	
	年 月	

募集要項

を

真

票

令和5年度 徳島大学大学院薬学研究科博士前期課程

取

入試区分	一般選抜 社会人特別選抜 外国人留学生特別選抜	いずれかを○で囲んでください。
※受験番号		写 真
ふりがな 氏 名		1 半身脱帽正面向3か月以内に単身撮影したもの。
生年月日	昭和 平成 年 月 日生	2 枠に合わせて写真をはってください。 (5cm×4cm)

令和 年 月 撮影

て

受

験

票

令和5年度 徳島大学大学院薬学研究科博士前期課程

だ

さ

入試区分	一般選抜 社会人特別選抜 外国人留学生特別選抜	いずれかを○で囲んでください。
※受験番号		1 ※欄以外は本人が楷書で鮮明に記入してください。
ふりがな 氏 名		2 試験場には、定刻15分前までに入場してください。
生年月日	昭和 平成 年 月 日生	3 試験中は、常にこの票を携帯し、学力検査時は机の上に置いてください。

募集要項を取り寄せてください

試験日程

試験区分	試験日	時間	試験科目
一般選抜(第1次)	令和4(2022)年 7月9日(土)	9:00~10:00	英語
		10:30~12:00	専門科目
一般選抜(第2次)	令和4(2022)年 11月12日(土)	9:00~10:00	英語
		10:30~12:00	専門科目
社会人・外国人 特別選抜	令和5(2023)年 1月21日(土)	9:00~10:00	英語
		10:30~11:30	専門科目 (小論文)

募集要項を取り寄せてください

- (注意)
この用紙は、機械で処理します。枠内にはつきりと記入してください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
- ・この用紙による、払込料金は、ご依頼様が負担することとなります。
 - ・ご依頼様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。
 - ・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

収入印紙
5万円以上
貼付
印

この場所には、何も記載しないでください。

募集要項を 取り寄せてください

薬学研究科博士前期課程
入学志願者用

(一般選抜, 社会人特別選抜・外国人留学生特別選抜)
いずれかを○で囲んでください。

受験番号

※

検定料払込証明書

「検定料払込証明書(出願用)」貼付場所

※欄は、記入しないでください。

募集要項を取り寄せてください

受験番号	※
------	---

受験許可書 (博士前期・一般選抜)

氏名

昭和 年 月 日生
平成

上記の者が、令和5年度徳島大学大学院薬学研究科博士前期課程（一般選抜）の入学試験を受験することを許可します。

令和 年 月 日

徳島大学大学院薬学研究科長 殿

所在地

所属機関

所属長

印

※欄は、記入しないでください。

募集要項を取り寄せてください

受験番号	※
------	---

受験許可書 (博士前期・社会人特別選抜)

氏名

昭和
平成 年 月 日生

上記の者が、令和5年度徳島大学大学院薬学研究科博士前期課程（社会人特別選抜）の入学試験を受験することを許可します。

なお、本人が貴大学大学院薬学研究科に入学した場合は、大学院の研究に専念し、在職のまま在学することを認めます。

令和 年 月 日

徳島大学大学院薬学研究科長 殿

所在地

所属機関

所属県

印

※欄は、記入しないでください。

募集要項

受験番号	※
------	---

令和5年度
徳島大学大学院薬学研究科 博士前期課程
(一般選抜, 社会人特別選抜・外国人留学生特別選抜)
入学試験出願資格認定審査調書

氏名	昭和 平成	年	月	日生(歳)	現任職
学歴	年	月	事項		
	年	月			
	年	月			
	年	月			
	年	月			
	年	月			
	年	月			
	年	月			
	年	月			
	年	月			
	年	月			
	年	月			
職歴	年	月			
	年	月			
	年	月			
	年	月			
	年	月			
	年	月			
	年	月			
	年	月			
資格	年	月			
	年	月			
	年	月			
賞罰	年	月			
	年	月			

※欄は、記入しないでください。
(裏面へつづく)
徳島大学大学院薬学研究科

募集

要項を取り寄せてください

学会及び社会における活動等

年 月 日	事 項

徳島大学大学院薬学研究科

あ 募 名 票

合格通知等を受け取る住所、氏名、郵便番号を3箇所記入すること。
団地・アパート等に居住している者は、棟番号、戸番を入れ、間借りをしている者は、「〇〇様方」と詳しく記入すること。
なお、出願後、又は合格発表後、住所変更した場合は、速やかに届け出ること。

合格通知等用→

住所

氏名

殿

受験番号（大学記入欄）

合格通知等用→
（予備：上記と同じ
あて名を記入すること）

住所

氏名

殿

受験番号（大学記入欄）

入学手続案内用→
※必ず受け取ること
ができる住所
を記入すること

住所

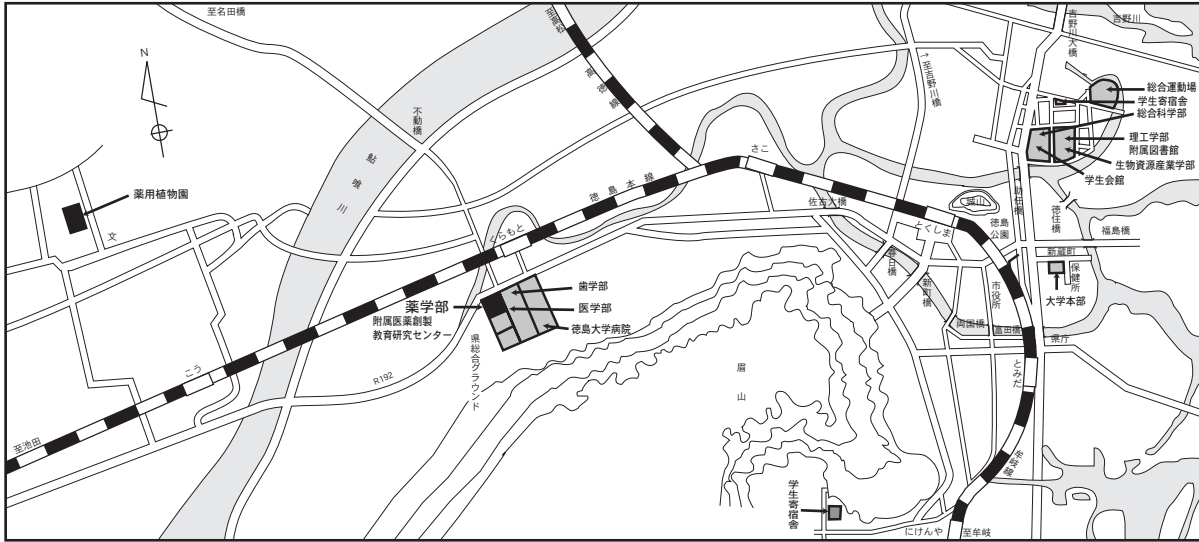
氏名

殿

受験番号（大学記入欄）

い

徳島大学 薬学部位置図



所在地

薬学部 徳島市庄町1丁目78番地の1 電話 (088) 633-7247
 附属医薬創製教育研究センター ” ”
 薬用植物園 徳島市国府町日開字北536番地の3

交通アクセス

◎航空機

東京 [羽田空港] 約1時間10分
 福岡 約1時間30分
 徳島阿波おどり空港 バス 約30分

交通アクセス

- 航空機
- 鉄道
- ~~~~ 船舶
- バス

◎鉄道

岡山駅 瀬戸大橋経由約1時間 JR 高松駅 高徳線約1時間10分 JR 徳島駅

◎高速バス

京都・神戸・大阪 約1時間50分~約2時間50分 明石海峡大橋 淡路島
 関西空港方面 徳島 [JR徳島駅前] 高松・高知・松山
 東京 [品川] (浜松町経由) 約8時間40分

◎フェリーポート

大阪駅 JR 難波 電車約1時間 和歌山港 約2時間 徳島港 徳島市バス JR 徳島駅 約20分

徳島市営バス乗場案内 (JR徳島駅から試験場へ)

のりば	行先	備考
1	中央循環線 (右回り) 上船喰	県立中央病院・徳島大学病院前 下車 徒歩 3分 又は「総合メディカルゾーン」 下車 徒歩 2分
	名東、地藏院、 天の原西 (延命)	「医学部前」 下車 徒歩 2分

徳島駅から医学部まで.....約4km

キャンパスマップ

